

竹田市立竹田小学校 【ICT活用の実際、自尊感情の醸成、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



4年 国語科
⇒ 選んだことわざの提示、辞典を活用した学習

2. 自尊感情の醸成



4年 算数科 ⇒ 児童のノート



児童の作品を掲示



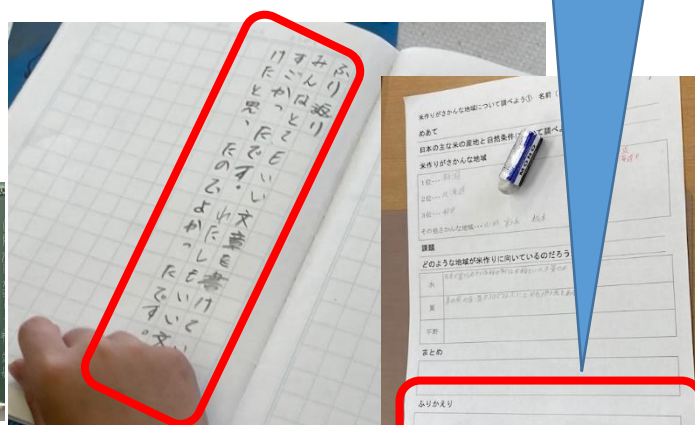
3. 自立した学習者の育成



自分の考え(立場)
⇒4色のコーンから
選択

6年 道徳「自己決定の場」

振り返り記入欄



ノートやワークシート
に「振り返り」記入

1. 4年の国語科では、『ことわざの意味を調べ、そのことわざを使って短い文章を書こう』という授業の中で、自分の選んだことわざをテレビに拡大投影し、児童は辞書を使って意味を調べ、文章づくりを行っていました。4年の算数科では、筆算のしかたについて児童の考え(ノート)をテレビに拡大投影し、その横に立ってクラスの友だちに説明していました。
2. 児童の作品や児童が作成した新聞を掲示することで、児童がいつでも目にすることができ、自尊感情の醸成に繋がるものになっていました。
3. 『自立した学習者の育成』として、道徳の時間において、自分の考えの立場【「自己決定の場」の設定】を明らかにするために、4色のコーンを使用し、机の上に置いていました。また、各教科の授業においては、授業の終末にノートに振り返りの記入やワークシートには振り返りの記入ができるように記入欄を設けていました。